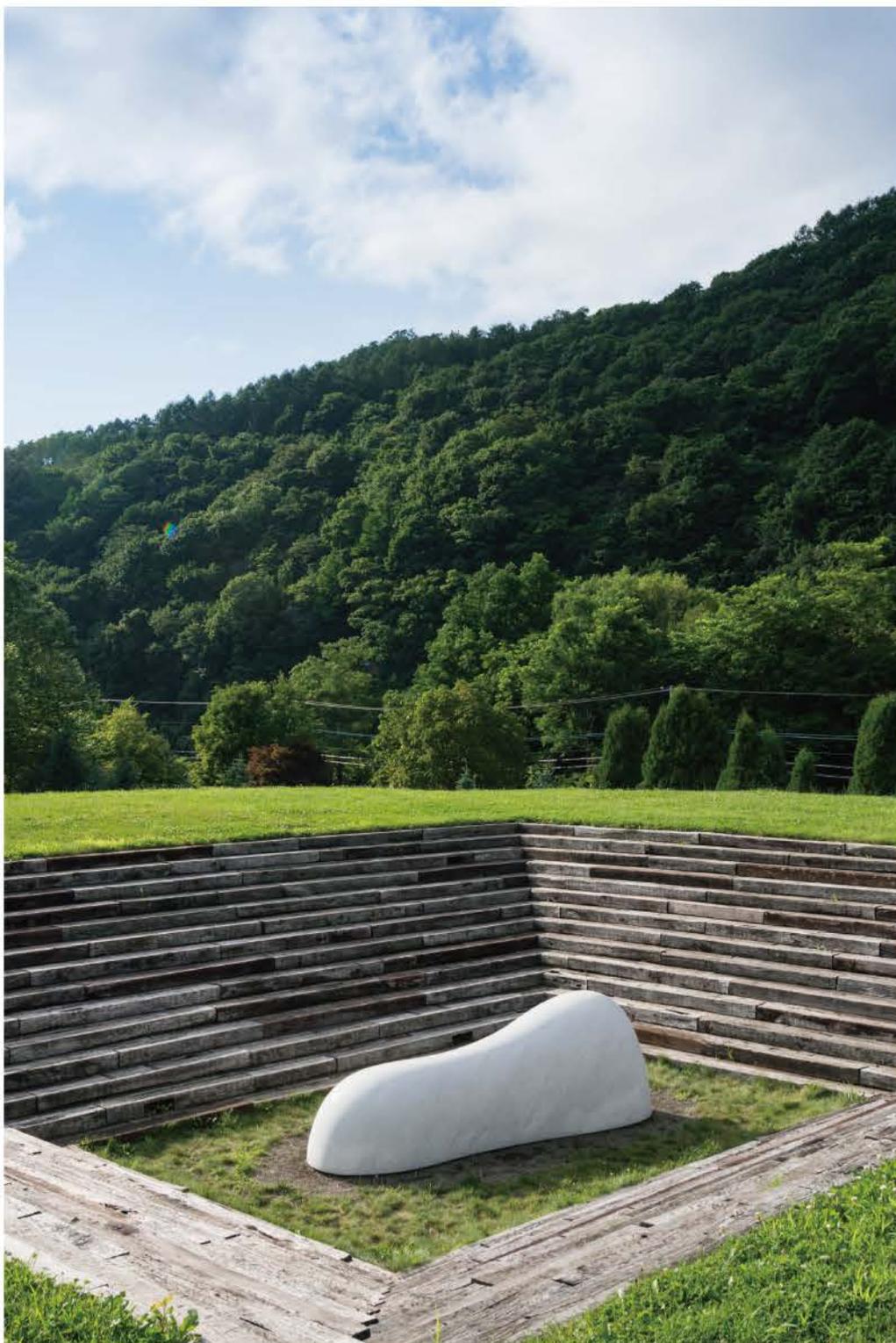


2021年度
(令和3)

認定NPO法人 アルテピアッツァびばい
— 活動報告書 —
REPORT



認定NPO法人 アルテピアッツァびばい

代表者 理事長 磯田憲一

理事 12名

監事 2名

スタッフ 常勤7名

沿革

平成17(2005)年4月 設立総会
 平成17(2005)年8月 NPO法人認証
 平成18(2006)年4月 指定管理者制度により美唄市よりアルテピアッツァ美唄の管理運営を受託
 平成19(2007)年4月 カフェアルテ、スタジオアルテ(体験工房)オープン、運営受託
 平成19(2007)年4月 第1回安田侃の「こころを彫る授業」開催。以降、NPOスタッフが担当して毎月開催
 平成21(2009)年10月 北海道新聞北のみらい奨励賞受賞
 平成22(2010)年1月 平成21年度地域づくり総務大臣表彰受賞
 平成22(2010)年4月 アルテ市民ポポロ制度発足
 平成25(2013)年2月 北海道地域文化選奨、及び共同通信社地域再生大賞優秀賞 受賞
 平成26(2014)年2月 認定NPO法人に認定される
 平成30(2018)年1月 第5回エクセレントNPO大賞「市民賞」を受賞
 平成31(2019)年1月 認定NPO法人の有効期間更新

炭鉱の記憶と安田侃氏の彫刻、そして集う人々の笑顔や子どもたちの歓声が織りなす「アルテピアッツァ美唄」ならではの風景や空間は、開設から30年の歳月が経過しました。当法人は2006年から指定管理者としてその維持に努めながら管理運営の役割を担ってきました。

新型コロナウイルスの影響が長引き、困難な運営を余儀なくされていますが、皆様のご協力を得て乗り越えていかなければなりません。施設や作品の維持管理についても設置者の美唄市と協議を重ねており、老朽化した木造校舎、体育館は改修工事が進められる見込みとなっています。また、木造校舎1階にあった旧美唄市立栄幼稚園については、美唄市が設置した利活用検討委員会により、市と当法人との協働により市内にある既存の幼稚園・保育所の幼児教育の場として活用を図ることが提言されました。

このかけがえのない空間を未来へつなげていくために、今後ともNPOの運営に励んでまいります。皆様の更なるご支援ご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

理事長 磯田憲一

<寄附でのご支援お待ちしております>

いただいたご寄附は、管理運営のために大切にさせていただきます。郵便局に備え付けの「払込取扱票」で寄附が可能です。

| | |
|--------------------|----------------------|
| 郵便振替口座 | 02740-3-63900 |
| 加入者名 | 特定非営利活動法人アルテピアッツァびばい |
| ※通信欄には「寄附」とご記入下さい。 | |

2022年4月1日からアルテ市民ポポロ市民会費とご寄附のオンライン決済(クレジットカード決済)ができるようになりました。詳しくはホームページ<https://www.artepiazza.jp/>(トップページのメニューのSupport支援/参加)をご覧ください。右のQRコードからオンライン決済ページ(シンカブル)へ直接アクセスできます。



決済ページ(シンカブル)

<認定NPO法人への寄附は税制優遇を受けられます>

認定NPO法人制度とは、<運営組織及び事業活動が適正であって公益の増進に資する>として、「認定」を受けたNPO法人を支援する制度です。当法人を含む、認定NPO法人へ寄附をされると税制優遇のメリットがあります。(寄附金、団体会費が税法上の優遇措置の対象になり、アルテ市民ポポロ市民会費は対象になりません)

■認定NPO法人の税制優遇①

個人が認定NPO法人に寄附した場合・・・

→寄附金控除を受けられます。

寄附者が確定申告することによって、税金の還付を受けることができます。

(寄附金額－2,000円)×40%=減額

例：(20,000円－2,000円)×40%=7200円の還付

※所得税40%、地方税10%、合計最大50%

■認定NPO法人の税制優遇②

法人が認定NPOに寄附した場合・・・

→損金算入限度額の枠が拡大されます。

■認定NPO法人の税制優遇③

相続人が認定NPOに寄附した場合・・・

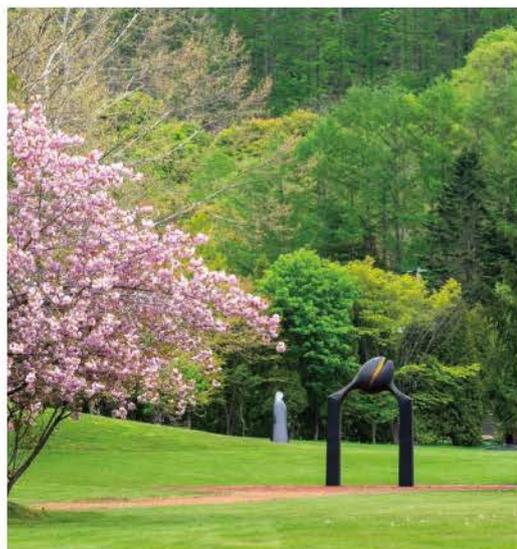
→寄附をした相続財産が非課税になります。

- 4 4/21-5/10 安田侃彫刻美術館 アルテピアッツァ美唄企画展
「こころを彫ること」展
- 5 5/16-6/20 全面休館
- 6 6/20 「ポポロZoomミーティング」
6/21-7/11 「緊急事態宣言地域」「まん延防止等重点措置区域」からの
来訪者は利用不可
- 7 7/12-8/26 「緊急事態宣言地域」「まん延防止等重点措置区域」「北海道対策重点地域(札幌市)」からの
来訪者は利用不可
- 8 8/4-16 「思い出の炭鉱写真展」
8/8 「炭鉱映像館」
8/13 「水の広場」キャンドル点灯 (ライブ配信も実施)
8/27-9/30 美唄市民限定開館
- 9 9/13 B5版 壁掛け&卓上カレンダー販売開始
- 10 10/1-2022 1/16 通常開館
10/16 「秋のポポロウォーキング」
- 11
- 12
- 1 1/17-3/6 美唄市民限定開館
- 2 2/11-20 「アーカイブ資料公開」
- 3 3/12 「冬のポポロウォーキング」
3/26・27 「小学生のための『こころを彫る授業』」



今年度、全国にある美術館401館が加盟する(2021年6月4日現在)「一般社団法人全国美術館会議」に加盟しました。加盟館で社会における美術館の使命、各美術館の動向や悩みを共有しながら、当館の活動に生かしていきたいと思っております。

○一年を振り返って



新型コロナウイルス感染症の影響が長引き、当 NPO が管理・運営を担っている安田侃彫刻美術館 アルテピアッツァ美唄では、美唄市からの指示により今年度も全面休館、「緊急事態宣言地域」「まん延防止等重点措置区域」からの来館不可、美唄市民限定開館等の措置をとり、通常開館できた日数は例年の半分以下となりました。収益は、すでに新型コロナの影響を受けていた 2020 年度と比較しても一層厳しいものとなり、たとえば喫茶事業は約 18% 減、ギャラリー及びアートスペースに設置している募金箱へのご寄附額は約 36% 減となりました。なお、感染症影響下での減収や支出増に関して市からの指定管理費の補填は、本年度も為されませんでした。こうした状況を受け NPO では収益構造の分析を行い、併せて寄附強化事業を検討しています。2022 年度からはオンライン決済でのポポロ入会・更新及び寄附受付を開始することを決定しました。安田侃彫刻美術館アルテピアッツァ美唄がこの先も「心を広げられる場所」として在り続けられるよう努力してまいります。

アルテピアッツァ美唄を守る

○施設および環境の維持・管理・保全



敷地内にある約40点の彫刻作品について、日常的に屋内外の彫刻の状態を確認し、変化が見られればすぐに対応するよう努めました。「帰門」(ブロンズ作品)、アートスペースの南側にある「天秘」、音の広場にある「妙夢」「真無」(いずれも白大理石作品)については、数日かけてクリーニング作業を行いました。「水の広場」については、4月から11月にかけて月2回、毎回2日間かけて、流路・池を清掃しました。その他、

設置者の美唄市による作業として、誘導看板更新・新設、園路へのクラッシュレンガ追加、老朽化が進んでいた流路の循環装置やアートスペースの作品照明については改修工事が行われました。

昨年度から引き続き、旧美唄市立栄幼稚園の木造校舎1階とその周辺の施設管理を行い、空間全体として、美しく安全な状態を保つように心がけました。



○来訪者やお客様への対応



今年度は約1万4000名のお客さまが来訪されました。オンシーズンである5月から8月にかけて、設置者である美唄市からの指示による全面休館や入館制限もあり、前年度より2300名ほど少なくなりました。観光ツアーなどの団体来訪は少ない一方、市内や近隣市町村の幼稚園や学校でのご利用は多くあり、混雑が予想される際には、その日時をホーム

ページや駐車場に掲示するようにしました。

スタッフが団体様への施設説明やガイドツアーを実施する際には、お客様とスタッフの間に一定距離を保ちながらガイドできるよう、ハンズフリーマイクを導入しました。

また、「配信のための動画撮影をしたい」という要望も増えており、著作権・施設利用ガイドラインの整備に着手しています。

○コンサート・イベント・展覧会

安田侃彫刻美術館 アルテピアッツァ美唄のアートスペース(旧体育館)とギャラリー(木造校舎2階)は、それぞれ貸しスペースとしてご利用いただいています。今年度、アートスペースでのコンサート・イベントは18件、ギャラリーでの展覧会は14件の利用がありまし

た。当館の全面休館や入館制限につき、やむを得ず、キャンセルまたは延期となるものもありましたが、開催したイベント、展覧会については、その時の状況に応じて、主催者と話し合い、可能な限りの感染症対策をとって実施しました。



○彫刻修復事業

今年度は、北広島市緑葉公園にある安田侃さんの白大理石彫刻作品「新生」(1979年10月設置)のメンテナンスを修繕計画の1年目として行いました。イタリアで制作された「新生」は、日本で最初に設置された野外モニュメントです。今回は長年、雨・風・雪にさらされてきた彫刻の表面に堆積した泥や大気汚染による汚れの除去、欠損部の補修などを行いました。また、今年から冬期間に保護カバーをかけるなど、作品保護の強化にも取り組んでいます。そして、香川県香川郡直島での彫刻修復に一部携わりました。

○広報制作委託

美唄市美唄デザイン課からの依頼でチラシなどの広報物の制作をいくつか行いました。北海道内で毎年開催される「北海道都市問題会議」が今年度は美唄で開催され、チラシや報告書などの制作をしました。また、美唄市の魅力などを美唄にゆかりのある方などに発信してもらおうと発足した「ふるさと美唄応援団」のチラシのリニューアルをお手伝いしました。

アルテピアツァ美唄を楽しむ

○企画展

4月21日から5月10日まで、企画展「こころを彫ること」展を開催し、期間中1,320名にお越しいただきました。新型コロナウイルス感染拡大の影響で、一年延期しての開催でした。展示では、2007年から毎月開催している「こころを彫る授業」の魅力により多くの方に知っていただくこと、

授業で使っているイタリア・カッラーラ産の大理石やイタリア製の道具、これまで授業に参加した方が彫った「こころのかたち」を展示しました。コロナ禍で自分と向き合う時間が多くなったためか、展覧会後に授業に初めて参加して下さる方も増えました。



○体験工房 스튜디오アルテの活用（「こころを彫る授業」「アルテ○○の学校」など）



「こころを彫る授業」で彫った石を工房で保管していますが、授業開始から15年目に入り保管場所の確保のため、長く保管する方々へお手紙でご案内をお送りしました。郵送希望する方、やむなくこちらで引き取る方、「また行きます」と継続してお預かりする方など様々です。

「小学生のための『こころを彫る授業』」は昨年度同様、人数制限と時間を短縮し、半日のプログラムで2日間行い、計10名の小学生が市内外か

ら参加しました。自分で石を選び、思い思いに自分のこころの形を彫っていきますが、「石に字を書いてみたい」など、子どもならではの自由な発想も飛び出し、集中して2時間ほど石を彫りました。

「誰もが参加できる小さな発見の場」というコンセプトのもと、不定期に開催している「アルテ○○の学校」は昨年度以降、開催ができておりませんが、状況が落ち着き次第開催したいと考えております。

○アルテ文庫

ギャラリーに設置している、安田侃さんセレクトの書籍が並ぶ「アルテ文庫」。いただいたご寄附により、書籍を購入していますが、2021年は新しい書籍の購入はありませんでした。

前年度から新型コロナウイルス感染症対策で、アルテ文庫近くの椅子を一時撤去していましたが、通常時よりも数を減らし2脚の椅子を設置しました。

○情報発信

全面休館や入館制限、通常開館、と状況が変わるたびに、その情報を正確に早く皆さまにお届けできるよう、当館HPやSNSを用いて情報発信をしました。

週2回程度更新していますブログでは、皆様足を運べない分、その時々アルテピアツァ美唄の空気を丁寧にお届けするように努めました。また、今年度は外部機関から「アルテピアツァ美唄を紹介してほしい」という依頼がいくつかあり、オンラインで企業向けの講演や「炭鉄港」の企画などに参加しました。こうした発信によって、いつか訪れていただくきっかけになればと願っています。

○アーカイブ活動

毎年2月に開催していますアーカイブ資料公開。今年は「水の広場制作」や「校舎改修」など、これまでの主な造成について、計画書や図面を用いてご紹介しました。今回は初めて映像資料（安田侃さん立ち合いによる作品設置の様子）の展示を行い、好評でした。9日間の会期はすべて美唄市民限定開館期間に重なり、閲覧者は延べ12名でした。訪れる方が少なかつた分、スタッフは資料とじっくり向き合う時間が多く、改めてアルテピアツァ美唄について知る、学びの機会となりました。

今後も資料の調査や整理を進めていきます。

○炭山（やま）の記憶

アルテピアツァ美唄では炭鉱町で過ごした人の故郷として、その記憶や思いを次の世代に語る場として、炭山の歴史を伝える活動をしています。

美唄へ帰省される方の多いお盆に「思い出の炭鉱写真展」を開催、往時の炭鉱地区の白地図を掲示し、思い出を来訪者に記入していただいています。コロナ禍による入館制限中の開催となりましたが、期間中919名の来館がありました。8月8日に開催した「炭鉱写真館」では、市内在住の金沢俊美さんのご協力ですべて

の貴重な映像を上映することができました。

8月13日には、先人への感謝の思いを込めて、水の広場にキャンドルを灯しました。盆踊りが出来ない中、多くの方にお越しいただきました。「こころ燦燦づくり」には多くの方々のご参加をいただいたほか、自宅等での作成のお願いにも応じていただき、改めてたくさんの方々の心が込められた催しであることを実感しました。

炭鉱で栄えた場所を歩く「てくてく美唄炭鉱」は中止いたしました。



○びばい食農アートまちづくり推進協議会

美唄の食と農とアートの力を活かしたまちづくりに取組む本協議会では、11月にタイ・ラトビア・台湾・中国出身で北海道十勝郡東川町在住の方々を美唄に招き、アルテピアツァ美唄の「こころを彫る授業」参加を中心とした宿泊付きモニターツアーを実施しました。美唄を暮らすように旅するイメージを感じられた点、食事を含め日本文化に不慣れな方に案内が必要な点など、有益なフィードバックを得ました。また、公式ウェブサイト「きこえる」では「美唄でできること」の映像撮影と公開（安田侃彫刻美術館 アルテピアツァ美唄、HOTEL BLIJKOなど）、「ギャラリー」への写真追加を行いました。また、美唄産新ショウガのドレッシング用ラベルデザイン、及び美唄産農産物の販売店舗マップを制作しました。



アルテピアッツァ美唄を未来へつなぐ

○アルテ市民ポポロ活動

安田侃彫刻美術館 アルテピアッツァ美唄を未来へ繋ぐための様々な活動しています。そのひとつが、イタリア語で「市民」を意味し、アルテピアッツァ美唄を次世代へ繋いでいく思いを共通項としたコミュニティ「アルテ市民ポポロ」です。毎年ポポロの意見交換の場として開催している「ポポロミーティング」は、昨年度に引き続きオンラインで6月に開催し、全国から30名が参加しました。前半は、NPOのスタッフ5名が昨年

度の活動と近況について写真を見ながら報告、後半は、参加者との意見交換などを行いました。今後は、従来の現地開催とオンライン開催それぞれの利点を生かしたものができればと検討中です。年3回発行している「ポポロだより」では、春号にスタッフ紹介として、顔写真と名前を掲載することにしました。見てくださった方がスタッフに声をかけていただく機会が増え、嬉しく思います。



| | アルテ市民 popolo | 団体会員 |
|--------|--|--|
| 内容 | アルテピアッツァ美唄を次世代へつないでいく思いを共通項としたコミュニティ。 | |
| 会員になると | <ul style="list-style-type: none"> ●アルテ市民証が発行されます。 ●アルテ通信、popoloだよりが届き、アルテの現在（いま）を知ることができます。 ●ポポロミーティングでは意見交換やポポロ同士の交流をすることができます。 ●「こころを彫る授業」を1000円割引（継続参加は200円割引）で受けられます。 ●不定期開催の「安田侃の『こころを彫る授業』」のお知らせが届きます。 |  ※2021年度市民証 |
| 金額 | <ul style="list-style-type: none"> ●市民会費 ポポロ 3,000円 コポポロ（中学生以下） 500円 ※期間は毎年4月1日～翌年3月31日までの1年間です。 | <ul style="list-style-type: none"> ●団体会費 団体会員 一口 30,000円 ※期間は毎年4月1日～翌年3月31日までの1年間です。 |

●団体会員

アーキサイトメビウス株式会社
 有限会社東オートセンター
 いとう写真
 株式会社キャンディハウス
 株式会社キャンディハウス札幌
 株式会社岸本組
 学校法人光塩学園
 札幌アルト株式会社
 札幌通運株式会社
 主治医のような社会保険労務士法人 オフィスオカモト

空知商工信用組合
 玉田産業株式会社
 宗教法人長延寺
 医療法人トルチュ氏家記念こどもクリニック
 ノーサイド・ウィングホールディングス株式会社
 東戸公認会計士事務所
 一般社団法人美唄市医師会
 美唄市市議会議員会
 株式会社美唄自動車学校
 美唄市農業協同組合

広瀬建設工業株式会社
 北星学園大学
 北海道クリーン・システム株式会社
 村松法律事務所
 メガネの三愛
 山口物流株式会社
 株式会社雪屋山商店
 税理士法人TACS
 有限会社TOSHIO SHIMIZU ART OFFICE
 他1社

(2022年3月31日現在)

○書籍・グッズ

書籍・グッズなどの販売事業は、アルテを未来へ繋げるための貴重な収入源となっています。

昨年度から発売した卓上カレンダーに加え、今年度は卓上カレンダー専用のアクリルスタンドを数量限定で販売しています。毎年中身を入れ替えて飾れることもあり、好調な売れ行きでした。



○カフェアルテの運営

昨年度に続き、新型コロナウイルス感染対策としてパーティションや消毒液の配置、消毒作業の徹底など、お客様が安心して利用できる環境を整えました。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による休業期間があり、今年度も売り上げが厳しい状況が続きました。なかでも、美唄市民限定での営業期間は、日頃から市外のお客様が多い当店では、集客に苦戦しました。

一方で、地元の農協さんとの意見交換や美唄産のハーブを生産する農家さんの農園を見学させていただきながら、地元食材などを使った新メニューも検討しています。



活動計算書

(2021年4月1日から
2022年3月31日まで)

| 科目 | 金額 | | |
|-----------------|------------|------------|------------|
| I. 経常収益 | | | |
| 1. 受取会費 | | | |
| ポポロ市民会費収益 | 1,593,000 | | |
| コポポロ市民会費収益 | 6,000 | | |
| 会員会費収益 | 150,000 | | |
| 団体会費収益 | 1,020,000 | 2,769,000 | |
| 2. 受取寄附金 | | | |
| 募金箱寄附 | 638,889 | | |
| 寄附金 | 1,723,238 | | |
| アルテ文庫寄附 | 50,000 | 2,412,127 | |
| 3. 事業収益 | | | |
| 指定管理者事業収益 | 24,149,412 | | |
| 工房活用事業収益 | 623,000 | | |
| 教育普及事業収益 | 0 | | |
| 広報事業収益 | 163,450 | | |
| 炭山の記憶事業収益 | 97,000 | | |
| 喫茶事業収益 | 5,561,330 | | |
| 販売事業収益 | 3,033,270 | | |
| 連携事業収益 | 2,846,831 | | |
| アルテ市民popolo事業収益 | 5,000 | 36,479,293 | |
| 4. その他収益 | | | |
| 受取利息 | 124 | | |
| 雑収入 | 536,320 | 536,444 | |
| 経常収益計 | | | 42,196,864 |
| II. 経常費用 | | | |
| 1. 事業費 | | | |
| (1)人件費 | 23,712,224 | | |
| (2)その他経費 | 17,427,257 | | |
| 事業費計 | | 41,139,481 | |
| 2. 管理費 | | | |
| (1)人件費 | 33,920 | | |
| (2)その他経費 | 2,372,779 | | |
| 管理費計 | | 2,406,699 | |
| 経常費用計 | | | 43,546,180 |
| 税引前当期経常増減額 | | | -1,349,316 |
| 法人税等 | | | 80,000 |
| 当期正味財産増減額 | | | -1,429,316 |
| 前期繰越正味財産額 | | | 17,079,638 |
| 次期繰越正味財産額 | | | 15,650,322 |

事業費・管理費 内訳

| 科目 | 指定管理 | 工房事業 | アルテ文庫 | 教育普及 | 広報 | アーカイブ | 炭山の記憶 | 喫茶 | 販売 | 連携事業 | アルテ市民 | 管理費 | 合計 |
|-----------|------------|-----------|-------|------|---------|-------|---------|-----------|-----------|-----------|---------|-----------|------------|
| (1) 人件費 | | | | | | | | | | | | | |
| 給与手当 | 14,251,148 | 1,074,473 | | | 537,234 | | 537,099 | 4,093,027 | | 566,073 | | | 21,059,054 |
| 福利厚生費 | 2,223,332 | 3,221 | | | 1,611 | | 1,611 | 421,697 | | 1,698 | | 33,920 | 2,687,090 |
| 人件費計 | 16,474,480 | 1,077,694 | 0 | 0 | 538,845 | 0 | 538,710 | 4,514,724 | 0 | 567,771 | 0 | 33,920 | 23,746,144 |
| (2) その他経費 | | | | | | | | | | | | | |
| 売上原価 | | | | | | | | 1,690,749 | 1,329,731 | | | | 3,020,480 |
| 業務委託費 | 3,629,354 | | | | | | | | | 396,000 | | 1,532,478 | 5,557,832 |
| 諸謝金 | | | | | | | 4,800 | 9,600 | | 9,600 | 5,350 | 20,800 | 50,150 |
| 印刷製本費 | | 22,000 | | | 183,950 | | 18,190 | | 16,800 | 56,000 | 138,480 | 40,890 | 476,310 |
| 旅費交通費 | 8,890 | | | | 17,632 | | 4,340 | | 7,520 | 169,520 | | 28,880 | 236,772 |
| 通信費 | 240,012 | 7,812 | | | 34,445 | | 4,816 | 113,670 | 54,287 | 8,140 | 306,139 | 131,704 | 901,025 |
| 消耗品費 | 484,100 | 2,420 | | | 79,429 | 7,494 | 4,192 | 307,322 | 38,587 | 123,382 | | 200,158 | 1,247,084 |
| 材料費 | | 48,000 | | | | | | | | 358,600 | | | 406,600 |
| 修繕費 | 159,348 | | | | | | | | | | | | 159,348 |
| 水道光熱費 | 5,136,564 | | | | | | | 119,358 | | | | 48,679 | 5,304,601 |
| 地代家賃 | | | | | | | | 120,000 | | | | 40,000 | 160,000 |
| 賃借料 | | | | | | | | | | | | | 0 |
| 保険料 | 23,140 | 2,200 | | | | | | 2,700 | | 4,700 | 2,100 | | 34,840 |
| 諸会費 | | | | | | | | 1,000 | | | | 20,000 | 21,000 |
| 研修費 | 15,000 | | | | | | 300 | | | | | | 15,300 |
| 慶弔費 | | | | | | | | | | | | | 0 |
| 租税公課 | 1,100,000 | 28,500 | | | 6,000 | | 4,500 | 183,000 | 64,500 | 121,300 | | 500 | 1,508,300 |
| 支払手数料 | | | | | | | | | | | | 212,520 | 212,520 |
| 新聞図書費 | | | | | | | | | | | | | 0 |
| 広告宣伝費 | | | | | | | | | 37,500 | | | | 37,500 |
| 支払報酬 | | | | | | | | | | | | | 0 |
| 会議費 | | | | | 700 | | | | | | | | 700 |
| 交際費 | 11,000 | | | | | | | | | | | 65,700 | 76,700 |
| 減価償却費 | | | | | | | 22,000 | | | | | | 22,000 |
| 雑費 | 220 | 1,430 | 110 | | 1,595 | | 20,220 | 115,909 | 115,315 | 550 | 65,155 | 30,470 | 350,974 |
| その他経費計 | 10,807,618 | 112,362 | 110 | 0 | 323,751 | 7,494 | 83,358 | 2,663,308 | 1,664,240 | 1,247,792 | 517,224 | 2,372,779 | 19,800,036 |
| 費用計 | 27,282,098 | 1,190,056 | 110 | 0 | 862,596 | 7,494 | 622,068 | 7,178,032 | 1,664,240 | 1,815,563 | 517,224 | 2,406,699 | 43,546,180 |

※貸借対照表はホームページでご覧になれます。印刷したものが必要な方は事務局までご連絡ください。

安田侃彫刻美術館
アルテピアッツァ美唄
KAN YASUDA SCULPTURE MUSEUM ARTE PIAZZA BIBAI

基本理念

誰もがここを上げられる芸術広場

安田侃彫刻美術館 アルテピアッツァ美唄は、今を生きる全ての人々が、無心に、自由に、思い思いの時間を過ごすための芸術広場です。

炭鉱で栄え、衰退していったこの土地の記憶、人々の思いを、場のエネルギーとして受け止める空間は、過去、現在、未来という時の流れの中で、静かに佇み続けています。そうしたかけがえのない空間となることを願いながら、美唄市と美唄市出身の彫刻家・安田侃によってこの美術館は作られました。

広がる景色の中に置かれた彫刻が、自然と一体となって息づくこの空間は、見る人自身のところを映し、自分との対話ができる場所です。この空間が、この地に変わりなく在り続けることで、誰もが安心して帰れる「ところのふるさと」として、未来に繋いでいくため、以下の理念を掲げます。

- 自然と人と芸術の新しいあり方を模索し、提案し続けます。
- 地域と人、人と人をつなぐ交流の機会を作り、交流の場となります。
- 地域の文化、芸術、学術の振興に貢献します。
- 土地の記憶を受けつぎ、読み解きながら、次の世代へ伝えます。
- 彫刻家・安田侃の研究を通して、その彫刻の精神を理解し、後世に伝えます。

※この基本理念は、平成28年度より始められた「美術館会議」において、この空間の目指すべき姿を言葉にするため、美唄市教育委員会とNPO法人アルテピアッツァびばいが協力し、まとめたものです。



30th Anniversary of
KAN YASUDA
SCULPTURE MUSEUM
ARTE PIAZZA BIBAI

アルテピアッツァ美唄は、
開館から30年になります。

2021(令和3)年度
認定NPO法人アルテピアッツァびばい活動報告書
発行：認定NPO法人 アルテピアッツァびばい
発行日：2022年6月15日
表紙写真：小川重雄



● 開館時間

水曜日～月曜日
午前9時～午後5時
入館無料(任意によるご寄附をお願いしています)

● 閉館日

毎週火曜日・祝日の翌日
(日曜日は除く)
12月31日～1月3日

● 交通

電車：JR函館本線利用で札幌より35分、
新千歳空港より80分(札幌で乗り換え)。
美唄駅下車、市民バス東線「アルテピアッツァ美唄」
行き乗車。(東明通り経由32分、旭通り経由19分)
車：道央自動車道利用で
札幌JCTより35分。
美唄ICより右折、5分。駐車場有り。

● 定時ガイドツアー(4月下旬から11月上旬)

アルテピアッツァ美唄をスタッフがご案内します。
日時：毎週土曜日10時～(約30分) 無料
集合：アートスペース(旧体育館)前
※天候等により、予告なしに中止する場合があります。

安田侃彫刻美術館 アルテピアッツァ美唄
〒072-0831 北海道美唄市落合町栄町
TEL/FAX 0126-63-3137
URL <http://www.artepiazza.jp/>



妙夢
MYOMU